

土橋文夫 略歴

- 明治35年(1902) 9月 大阪府生
 大正13年(1924) 3月 広島高等師範学校卒業
 4月 兵庫県立加古川中学校教諭兼加古郡教員講習所講師 (1年)
 昭和3年(1928) 3月 京都帝国大学文学部卒業 (更に支那文学特殊講義出席2年)
 4月 大阪府科大学予科講師 /
 " 4年 4月 大阪商科大学高等商業部講師兼任 (1年)
 9月 奈良女子高等師範学校講師兼任 (2年)
 " 5年 4月 立命館大学講師兼任 (2年)
 " 6年 9月 関西大学講師兼任 (12年)
 11月 正七位 (大阪商科大学予科教授)
 " 8年 4月 天理外国語学校講師兼任 (3年)
 " 11年 10月 大阪中央放送局漢文講座講師 (4月継続放送)
 " 14年 4月 天理外国語学校講師兼任 (4年)
 " 18年 4月 奈良女子高等師範学校講師兼任 (3年)
 9月 正五位, 大阪商科大学学生主事兼任 (官制廃止まで)
 " 23年 8月 退職, 日産電線株式会社嘱託 (役員待遇)
 " 24年 3月 総務部長 (4年)
 " 28年 10月 教科図書検定第7年度高等学校国語科教科書検定調査員
 (文部省)
 " 29年 4月 中京短期大学教授 (兼金城学院短大二部非常勤講師, 二部
 廃止まで)
 " 30年 4月 (兼金沢美術工芸大学非常勤講師3年)
 " 31年 4月 中京大学教授, 教養部長 (現在)
 " 34年 4月 (兼名城大学薬学部非常勤講師現在)

所属学会研究会 国語学会 日本中国学会 東洋学会 大学漢文教育研究会

編者	著者	出版者	発行
	国語学習辞典	改善社	昭和7年1月
	高等漢文諸子抄	平野書店	" 8年10月
	聊齋志異菁華	"	" 10年2月
	漢文テキスト(放送用)	大阪中央放送局出版部	" 11年10月
	要注 史記抄	平野書店	" 12年3月
	晋唐小説抄	"	" 15年2月
最近の論文	わが愛誦する冬の詩	会館文化	" 21年12号
	沈 詩 論 攷	中京大学論叢 第3号	" 31年10月
	周礼の商業政策概説	" 第5号	" 32年7月
	曹植の七步詩について	" 教養篇 第1号	" 36年2月